

# 自主的環境保全活動の取り組み状況

(事業所名) 三菱マテリアル株式会社 明石製作所

## 1 環境保全活動に関する方針等

### 1 - 1 環境保全活動に関する方針

**企業理念** : 総合素材メーカーとして「人と社会と地球のために貢献する」

**製作所方針** (品質・安全・環境マネジメントシステムの統合方針)

**超一級加工技術と卓越した現場力を持つ製作所**

- ・リスク低減活動による完全無災害の達成
- ・法令順守とCSR活動の取り組み強化
- ・職場総点検活動による生き生き職場づくり
- ・総合経営対策(緊急的・恒久的)の完遂
- ・製品の選択と集中による収益力向上
- ・独自技術による新製品開発と新エコビジネス展開
- ・TPM活動による生産技術と現場力の向上

平成22年4月1日 明石製作所長

### 平成22年度安全環境管理方針

- ・法令を順守し、CSRを実践する
- ・従業員との協議を尊重しながら、明るく生き生きとした職場を創造する
- ・行動4原則 立入禁止・手出厳禁・足元確認・火元確認

明石製作所は、関係する人すべての安全と健康確保が企業活動の基盤と認識し、安全で働きやすい職場と地球環境を保全するために、労働安全衛生マネジメントシステム・環境マネジメントシステム(OSHMS・EMS)に則して活動し、安全衛生・環境水準の継続的改善を、以下の方針で進める。

1. リスク低減活動を通して、災害を撲滅する。
2. 職場各層との協議と協力の下、安全・環境・管理活動を実施する。
3. CSRおよび災害ゼロを果たすために、安全・衛生・環境等の関係する各種法令・全社規程・工場規程等を順守する。
4. 安全・環境・管理活動を全員参加で行う。  
(1) 行動4原則の厳守、日常活動の充実(AT訓練、ヒヤリット、提案活動)  
(2) TPM活動、総点検活動によるリスク低減と環境負荷低減の推進  
(3) 入構教育・体感教育・AT訓練等の安全環境に関わる教育訓練の充実
5. メンタルヘルスクエアを計画的に推進する。
6. 交通安全意識を高め交通災害を撲滅する。

平成22年4月1日 明石製作所長

### 1 - 2 環境保全活動に関する組織体制(環境管理組織と公害防止組織:氏名別途届出)

製作所環境管理統括者 = 公害防止統括管理者 : 明石製作所長

公害防止組織 (有資格者選任)		環境管理責任者 = 統括者の代理者 : 安全環境管理室長
		(連絡先) 環境主任管理者 = 公害防止主任管理者 : 安全環境G長
		環境専門管理者・環境専門指導員 : 安全環境G
部門環境管理者 : 各部門長		
(事務部・業務課・製造部・技術開発部・品質保証部・生産技術室)		

## 2 環境保全活動の実施状況等

項目	取組結果	今後の取組計画
管理活動の計画推進と継続的改善	安全衛生マネジメントシステム・環境マネジメントシステム(OSHMS・EMS)の維持と継続的改善 ・ISO 定期審査・内部監査による是正と予防処置 ・安全 CSR 会議と安全衛生委員会で月次確認 法遵守と重大災害ゼロ(労災・交通・保安・環境) ・法規制定期見直し(2回)と変化時の審査・届出 ・保安・環境事故 0件、休業災害 0件	継続 ・ISO 定期審査(EMS)  継続 ・安全衛生含めたリスク評価と改善の充実
環境配慮製品の提供	エコ商品の開発・発売 ・座ぐり用高精度ドリル(省エネ・高効率・長寿命化)を発売し、日本工具工業会・環境貢献賞を受賞 エコビジネスを拡大 長寿命化(リユース)に寄与 ・切削工具の再研磨・再コーティングビジネスの継続展開	TPM 開発管理・継続 ・新製品比率維持向上(発売5年以内)  継続
エネルギー対策(地球温暖化防止)	電力使用原単位 削減なし(不況による売上減) 省エネを含む活動で日本工具工業会・環境大賞を受賞。 ・勿体ない活動、設備インバータ化の継続 ・連休前日のオールOFF 活動による削減	TPM 計画保全・継続 ・原単位維持 ・ライン停止時省エネ改善
投入資源の削減(切削工具材料には希少資源を含む)	TPM 各種改善活動による資源生産性の向上 ・不良・手直し削減 前年度比 削減なし ・設備突発故障削減 前年度比 21%削減 ・研削油液使用量削減 前年度比 削減なし ・紙使用量維持削減 前年度比 24%削減	TPM 個別改善・継続 ・TPM 品質保全 ・TPM 計画保全 ・TPM 自主保全 ・TPM 業務改善
化学物質対策	PRTR 化学物質の削減 前年度比 22%削減 ・超硬材料の集中生産を目的とした生産移管(09年3月)により、次年度からの排出を削減(キリン) ・ジクロロメタン代替中期計画の推進(不況で着工延期)	TPM 安全環境・継続 ・代替計画着工
水質汚染対策	協定値順守と排水汚濁負荷の維持(前年度比 11%削減) ・排水・地下水のモニタリングと定期報告実施 ・中和、凝集反応槽の更新、放流水槽の清掃	TPM 安全環境・継続
廃棄物対策	埋立廃棄物量の削減 前年度比 42%削減 リサイクル推進を含む活動(リサイクル率 90%以上)で日本工具工業会・環境大賞を受賞。 ・砥石屑のリサイクルを検討、産廃委託業者の現地確認実施	TPM 安全環境・継続 ・砥石屑のリサイクル化
工場内外の環境整備とその他公害対策	工場老朽リスク対策 ・ユーティリティ老朽化対策(都市ガス配管更新と地上化) 騒音苦情ゼロの維持・定期騒音測定(1回/2月) 緑地の維持管理・緑地の定期的な整備 不法投棄対策 周辺巡回、清掃と不法投棄物撤去 自動車公害対策・アイドリングストップの推進	継続 ・都市ガス配管更新と地上化(2期・3期)
教育・訓練	自覚教育・新入構者教育・ルック作成・規程改定時教育 公的資格者の計画育成・・・33名取得 特定施設の点検と緊急事態の対応訓練の実施 ・油、ジクロロメタン、排水処理場など漏洩訓練	TPM 教育訓練・継続
環境コミュニケーション	取引先との連携・取引先監査、納入品 MSDS 整備 環境情報公開 ・製品 MSDS ホームページ公開、 ・全社 CSR 報告書発行 行政主催行事の参加、地元自治会との交流会開催	継続